

2023年6月7日 排水機能強化式

内水対策プロジェクト

# プロジェクト I F

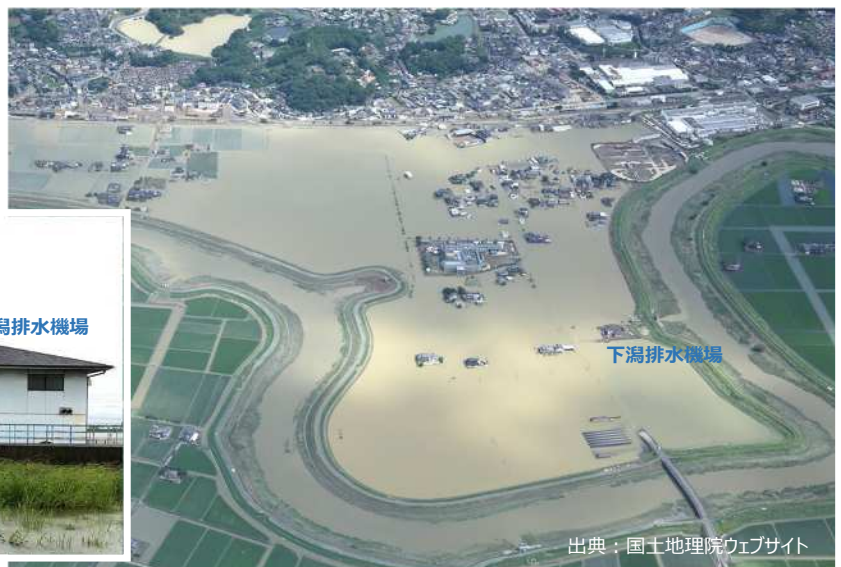
Inland water Flooding

## 下瀉排水機場の排水機能強化



令和元年佐賀豪雨

令和3年8月豪雨



佐賀県  
SAGA PREF.



### ① 耐水化

想定される最大規模の豪雨でも  
浸水被害を防止し

継続して排水能力を発揮

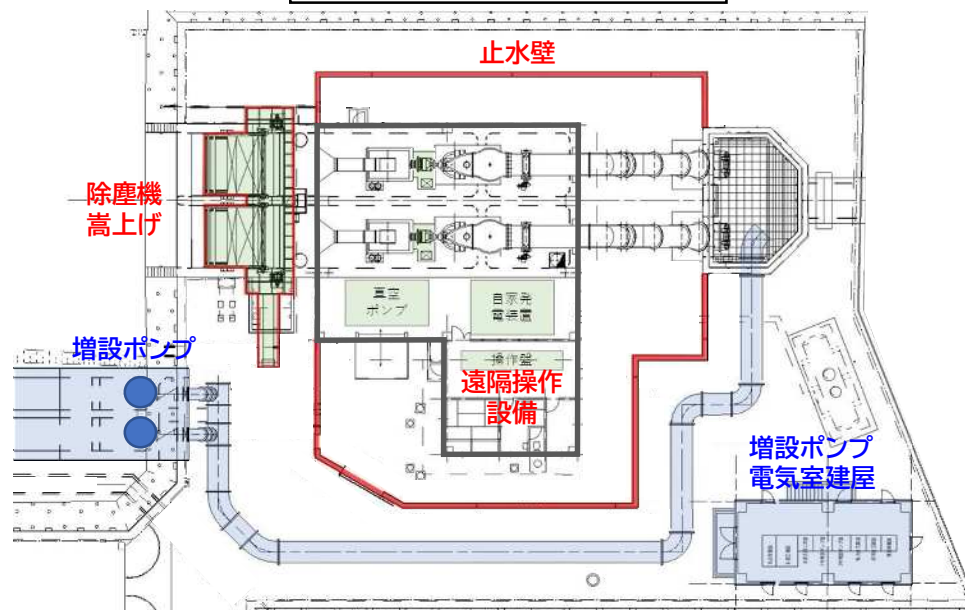
《整備内容》【完了】

- ・ 止水壁設置 (高さ230cm)
- ・ 除塵機の高上げ



- ・ ポンプ設備の遠隔操作設備

### 下瀉排水機場 平面図



### ② ポンプ増設

近年の降雨量の増加に対応する  
ため

排水能力 **10.5 $\text{m}^3/\text{s}$** に強化  
(既設7.5+増設3.0)

《整備内容》【着工】

- ・ 耐水モーター一体型  
立軸斜流ポンプ  
排水能力:  $Q=3.0\text{m}^3/\text{s}$   
( $1.5\text{m}^3/\text{s} \times 2$ 台)
- ・ 除塵機 (2基)
- ・ 電気設備 (高床式建屋)

**下瀉排水機場** (所在地: 杵島郡大町町福母) ・ 管理者: 大町町 ・ 現排水能力:  $7.5\text{m}^3/\text{s}$  ( $3.75\text{m}^3/\text{s} \times 2$ 台)

- ・ 地域の農作物の湛水被害防止を目的に、県営農村地域環境保全整備事業(H6~H12)で造成
- ・ 令和元年佐賀豪雨で浸水(浸水深約90cm)し、翌年度復旧したものの、令和3年8月豪雨により再び浸水(浸水深約150cm)

## 排水強化の概要

- ①目的 当地域では、令和元年佐賀豪雨、令和3年8月豪雨による洪水で甚大な浸水被害が発生し、地域の排水を担う下瀉排水機場も浸水によりポンプが停止しました。  
このため、ポンプの早期復旧と耐水化対策を行うとともに、近年の降水量の増加に対応できるよう、ポンプを増設し、浸水被害の軽減を図ります。
- ②工事内容
- ◆県営農地等災害復旧受託事業〈復旧、耐水化〉
    - ・ポンプ設備等の補修
    - ・止水壁設置、除塵機嵩上げ、遠隔操作設備
  - ◆県営湛水防除事業〈ポンプ増設〉
    - ・立軸斜流ポンプ2台 (3.0m<sup>3</sup>/s)
    - ・電気設備 等
- ③場所 杵島郡大町町福母
- ④工事期間 令和4年度～令和5年度（予定）
- ⑤効果 国・佐賀県・大町町と連携した流域治水の取組により、大雨における家屋や公共施設等の浸水被害の軽減を図ります。



## 連絡先

佐賀県 農林水産部 杵藤農林事務所

〒849-1312 鹿島市大字納富分2643-1

(鹿島新世紀センター 4階)

TEL0954-63-5117 FAX0954-62-5159